



国土交通省

九州地方整備局 事務官採用案内

KYUSHU REGIONAL DEVELOPMENT BUREAU



九州地方整備局の組織



組織構成

国土交通省

九州地方整備局

防災室・災害対策マネジメント室

総務部

企画部

建政部

河川部

道路部

港湾空港部

営繕部

用地部

事務所・管理所 (46)

河川・道路関係事務所 (8箇所)

- ① 長崎河川国道事務所
- ② 熊本河川国道事務所
- ③ 八代河川国道事務所
- ④ 大分河川国道事務所
- ⑤ 佐伯河川国道事務所
- ⑥ 宮崎河川国道事務所
- ⑦ 延岡河川国道事務所
- ⑧ 大隅河川国道事務所

河川関係事務所 (13箇所)

- ⑨ 筑後川河川事務所
- ⑩ 遠賀川河川事務所
- ⑪ 武雄河川事務所
- ⑫ 佐賀河川事務所
- ⑬ 本明川ダム工事事務所
- ⑭ 菊池川河川事務所
- ⑮ 川辺川ダム砂防事務所
- ⑯ 阿蘇砂防事務所
- ⑰ 山国川河川事務所

⑱ 川内川河川事務所

- ⑲ 筑後川ダム統合管理事務所
- ⑳ 緑川ダム管理所
- ㉑ 鶴田ダム管理所

道路関係事務所 (7箇所)

- ㉒ 福岡国道事務所
- ㉓ 北九州国道事務所
- ㉔ 有明海沿岸国道事務所
- ㉕ 佐賀国道事務所
- ㉖ 鹿児島国道事務所
- ㉗ 九州道路メンテナンスセンター
- ㉘ 八代復興事務所

港湾空港関係事務所 (14箇所)

- ㉙ 下関港湾事務所
- ㉚ 北九州港湾・空港整備事務所
- ㉛ 博多港湾・空港整備事務所
- ㉜ 苅田港湾事務所
- ㉝ 唐津港湾事務所

㉞ 長崎港湾・空港整備事務所

- ㉟ 熊本港湾・空港整備事務所
- ㊱ 別府港湾・空港整備事務所
- ㊲ 宮崎港湾・空港整備事務所
- ㊳ 鹿児島港湾・空港整備事務所
- ㊴ 西之表港湾事務所
- ㊵ 志布志港湾事務所
- ㊶ 関門航路事務所
- ㊷ 下関港湾空港技術調査事務所

営繕関係事務所 (2箇所)

- ㊸ 熊本営繕事務所
- ㊹ 鹿児島営繕事務所

公園関係事務所 (1箇所)

- ㊺ 国営海の中道海浜公園事務所

技術事務所 (1箇所)

- ㊻ 九州技術事務所

九州地方整備局の役割

普段何気なく利用している『道』『川』『港』『空港』。

九州地方整備局は、道路・河川・港・空港の中でも特に重要な部分を整備、管理しています。

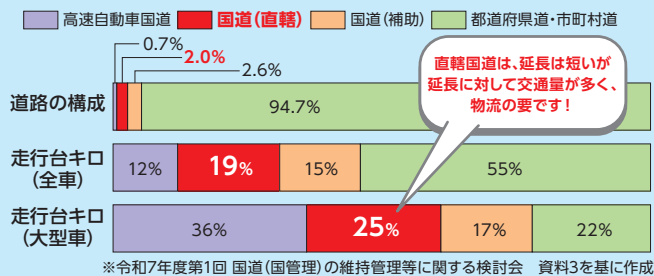
例えば道路では、交通量が多く、物流の要となる幹線道路などの国道を管理し、

河川では、一級河川のうち豪雨時に甚大な災害リスクが懸念される住宅が密集している地域等を管理しています。

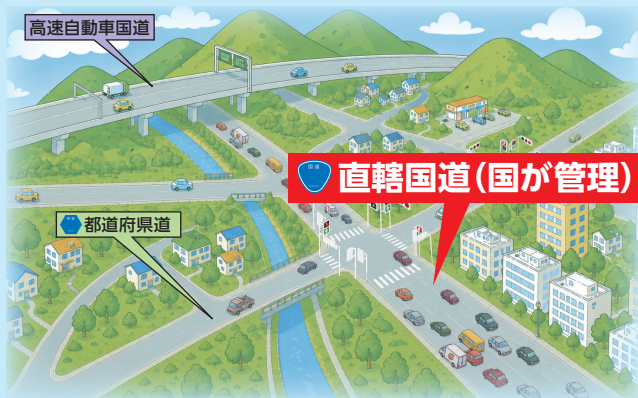
いずれも、重要な部分を管理しているため責任重大ですが、大きな費用対効果が伴います。

道路事業について

道路の構成及び物流等のシェア



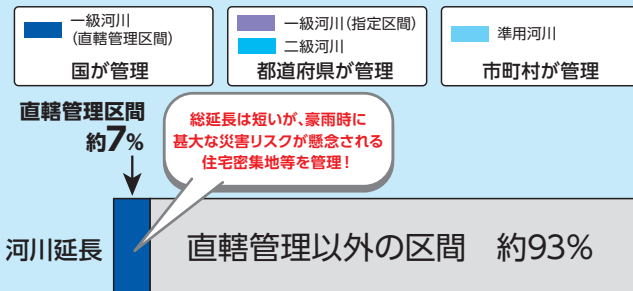
直轄国道は、延長は短い
延長に対して交通量が多く、
物流の要です！



具体の国直轄管理区間

[国道3号、国道10号、国道57号 など]

河川事業について



一級河川 二級河川

具体の国直轄管理区間

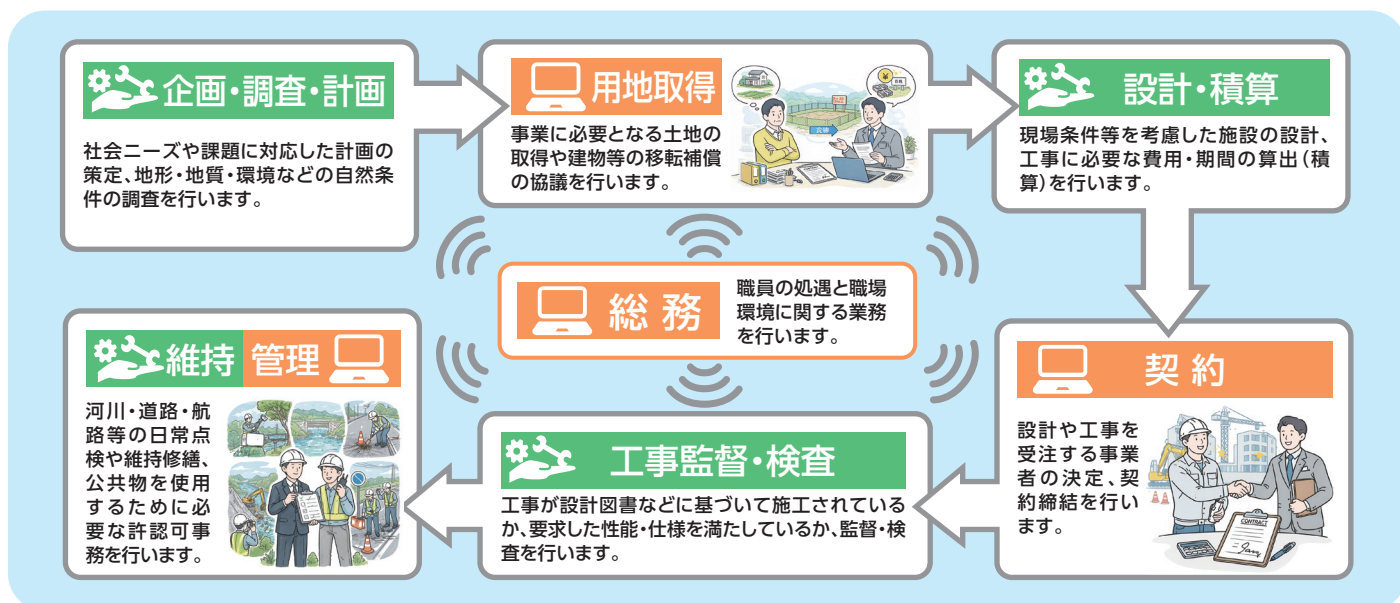
[筑後川、球磨川、川内川 など]

事務官の役割

事務

技術

九州地方整備局では、九州に住む方々の暮らしを守るべく事務官と技官が連携して事業を推進しています。



01 総務業務

総務業務は、九州地方整備局に勤務する職員が働きやすい環境を整え、組織を内部から支える業務です。こうした業務が、九州を想い・九州を動かす人材の確保や、風通しの良い魅力ある職場づくり、質の高い行政サービスの提供につながっています。

主な業務の紹介

人事

服務、人事異動、採用、給与、勤務時間管理、研修、人事評価制度などの業務があります。

総務

組織内部の調整、渉外、広報、式典運営、文書管理、庁舎管理などの業務があります。

厚生

健康安全管理、宿舍、公務災害補償、共済事務など、福利厚生に係る業務があります。



リクルート活動

国家公務員一般職の大卒、高卒区分や、社会人経験がある方に向けた採用に関する業務を行っています。九州各地で開催する業務説明会での整備局の魅力発信、官庁訪問での学生たちのお迎えや面談、内定式や入省式の準備・開催など、採用となる皆様が入省するまでの業務を行っています。

式典

道路が開通するときや河川の堤防が完成したときに行われる式典の準備・運営を担います。国会議員や県知事等への招待状の手配、式次第の作成、関係機関との調整など、式典が円滑に進行するよう全体をサポートします。



研修

年間約50の研修を準備しており、従事する業務や役職などに応じた研修を受けることができます。スケジュールの調整や研修生の選定、実施までの準備や研修当日の運営など、研修の始まりから終わりまでを担当しています。



若手職員の声

Voices of Young Staff



私が行っている業務内容

令和4年度入省 梅野 美羽

総務部人事課で採用業務を担当しています。九州地方整備局に興味を持ってもらうためのきっかけづくりから、実際に採用して配属されるまでの一連の業務を行っています。その例として、業務説明会や官庁訪問、入省式等の運営が挙げられますが、業務説明会の資料を自ら作成したり、各所で開催される採用イベントへの参加を計画したりと、業務の裁量が多いことが特徴です。特に業務説明会では九州地方整備局の魅力を皆さんに知ってもらうため、日々試行錯誤しています。また、就活生の皆さんの「説明会に参加⇒九州地方整備局を就職先に決める⇒内定⇒採用⇒配属」という一連の流れを見届けられる点、採用業務の最大の魅力だと感じます。



採用イベントにて面談中



私が行っている業務内容

令和7年度入省 柴田 康成

私は主に、勤務時間管理、庁舎・宿舍管理業務を担当しています。勤務時間管理は、毎月の給料支払いや職員の健康管理のため、残業時間や休暇を管理する業務です。残業時間が一定の基準を超えた職員には、健康診断を受診いただくなど、安全衛生管理上も大切な仕事です。庁舎・宿舍管理は、職員が勤務・生活する環境を整える仕事です。修繕が必要な箇所がないか点検を行ったり、職員に対して定期的な意見聴取を行ったりしています。修繕が完了し、職員やそのご家族から感謝の言葉をいただいた際には、喜びを感じました。総務の仕事は、決して目立つ仕事ばかりではないですが、職員の仕事や生活を支える重要な仕事だと自負しています。



庁舎内の定期点検



私が行っている業務内容

令和7年度入省 西野 はな

物品や官用車の管理、被服の貸与、そのほか式典関係の業務を担当しています。物品・官用車管理は事務所職員の円滑な業務遂行に欠かせませんし、防災服などの被服の貸与は防災対応に当たる職員の安全のために非常に重要です。このように働きやすい環境整備を担いながら事務所職員全員と関わる点や、事務所の事業全体を知ることができる点は、総務業務の魅力のひとつだと思います。また、式典業務は関係機関や地域住民の方々と実際にお会いする貴重な機会、私が普段携わっている事業がいかに多くの方の暮らしに直結しているかを感じることができます。式典の司会を任されたときは、より自分の仕事が地域に貢献している実感が湧き、大きなやりがいを感じました。



着工式典での司会



02 経理・契約業務

経理・契約業務は、様々な法律や規則等に基づき業務を行っています。経理業務では、事業執行や組織運営のための予算管理や支払い手続きなどを行います。契約業務では、法律や規則に則り、工事や調査をする業者との契約手続きを行います。

国土交通省は、公共工事を発注する最大規模の官庁です。そのため、工事の規模、発注金額の規模ともにトップクラスであると言えます。

経理

予算管理

収入の管理

支払い書類審査

支払い処理

国は毎年度、国会で可決された予算の範囲内において、支出を行う必要があります。予算の使い道が適切であるか、決められた予算の範囲内であるか等、予算管理を行うと同時に、事業担当課の適切な予算執行を助けます。

そのほか、工事・業務に関する契約内容の審査、支払い業務、帳簿管理、収入の管理、次年度に必要な予算の検討などの業務があります。

契約

公告

入札

契約

受注者とのやりとり

工事や、その工事の基礎となる設計や調査の業務、物品購入等の契約に至るまでは、法律や規則に則った公明正大な手続きが必要です。様々な手続きを適正に行った上で、契約を行う相手を決定し、それぞれの内容に即した契約を締結します。

具体的には、より多くの者が契約できる機会を得られるよう、発注内容を公にする、契約を行う相手を選ぶ入札行為を実施する、契約を行う相手と交わす契約書を作成する、といった業務があります。



電子入札システム

契約までの一連の過程を、事務の効率化・競争性の向上などを目的に、インターネットを利用して、電子的に実施しています。開札・落札決定時には、誤り防止・公平性の観点から2人以上で業務にあたります。

受注者とのやりとり

道路や河川、ダムなどの建設に係る契約を行うため、業者の選定、契約書の取り交わしを行います。競争性・透明性が保たれるよう、開かれたオープンスペースで打合せや書類のやりとりを行います。





私が行っている業務内容

令和6年度入省 松永 海里

九州地方整備局には令和8年度当初に約2700億円の予算が示達されています。私は、その予算が年度内に適切に執行されるよう、毎月の契約率や支払率を管理する業務を担当しています。また、やむを得ない事由により年度内の予算執行が難しい事業が出てきた場合には、財務省の承認を得て、翌年度に予算を執行することになります。この承認が必要となときには詳しく事業状況を確認し、財務省への適切丁寧な説明を心掛けて業務にあたります。財務省との調整を経て承認が下りたときには、自分だけでなく係全体で喜びあい、達成感が得られました。このほかに、地方自治体への補助金の交付にかかる審査業務やその執行状況を管理する業務もあり、実際に予算が執行された現地へ検査に行った際には、自分が九州各地の事業の一役を担っていることを実感でき、やりがいを感じました。



歩んできた主なキャリア

令和4年度入省 荻 佳穂

川内川河川事務所
用地課

熊本河川国道事務所
経理課

本局
契約課

契約事務とは、工事や調査・設計等の業務、物品購入など各案件について発注から契約、支払までの手続きを適正かつ公平に進めることで、事業の円滑な推進を支えています。用地業務に携わる中で、契約事務に支えられて事業が進んでいることを実感し、その理解を深めたいと考えました。事務所では各地域に根ざした企業との対応が中心となり、本局契約課では大企業との対応に加え、組織全体の契約事務を統括しその円滑な運用を支える役割を担っていると感じています。



経理業務を1年経験して…

令和6年度入省 河野 湧輝

入省して、予算の要求や管理、支払書類の審査などを担当しました。初めは見たことのない大きな金額に驚くところからのスタートでしたが、上司に相談したり、事業担当課の先輩職員の方々にも工事に関する質問をしながら、知識を吸収できるよう業務に当たりました。そうしているうちに少しずつ自分で考えて仕事が進められるようになり、特に事業担当課との打合せで経理担当者として手続きの方針を提案できるようになったときには、入省した頃より成長できているなど感じる事ができました。また、普段図面など書類でしか見ることのない工事現場を実際に見学したときは、自分が予算管理などの仕事を通してその大きな事業に携わっていると実感し、やりがいを感じました。



03 用地業務

公共事業を実施するためには、土地が必要です。河川やダム、砂防施設、道路、公園、港湾、空港などの社会資本整備に必要となる用地を計画的に確保するために、適正公平な補償により用地取得を行うことが用地業務です。

地域住民・権利者へ 事業計画の説明

地域住民・権利者の方々に事業についてご理解を得るため、事業計画を具体的に説明する「説明会」を開きます。



事業用地を明示する 用地幅杭の打設

事業についてご理解をいただけたら、事業に必要な土地の範囲を明らかにするために、用地の幅を示す杭を打ちます。



土地・建物等の測量及び調査

土地所有者立会のもと、境界を確認し、土地の測量を行います。また、建物や看板などの工作物、庭木や果樹などの立木も所有者の立会のもと、詳しく調査します。



契約締結と登記手続き

補償内容、建物移転、土地の引渡し時期などについてご理解をいただき、書面で契約書を取り交わします。また、事業用地の登記手続きは国で行うため、必要な書類を提出していただきます。



補償内容の説明

算定した補償金について、ご理解いただけるよう説明します。土地だけでなく、建物移転やその他の補償など、個別の事情に応じて説明します。



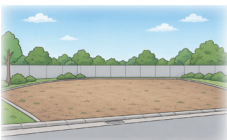
測量・調査結果の確認 及び補償金額の算定

測量・調査の結果について、権利者の方々に確認していただいたのち、権利者ごとに補償金額を算定します。



建物等の移転、土地の引き渡し

契約を締結した時にご了解いただいた期限までに、建物、工作物などの物件を移転していただきます。



補償金の支払い

建物、工作物などの物件移転、土地の引渡しの確認を行った後、補償金を指定の口座にお支払いします。



工事着手！



用地業務は、事務官が現場に出て直接公共事業に携わることができる業務で、用地業務ならではの専門的な知識を習得しながら、現場により近いところで事業に携わることができることも魅力です。

用地取得前・・・



完成！





私が行っている業務内容

令和5年度入省 上村 緑

私が携わっている用地取得業務は、公共事業に必要な土地について、法令や補償制度に基づき、用地取得に係る一連の業務を担う仕事です。住み慣れた街を移転していただくという大きな決断をお願いする立場と、公共性の高い事業を遂行する責務との間で葛藤する場面も多くありました。

その中で、地権者の方々の温かさや優しさに触れ、敬意と感謝を常に意識しながら業務に向き合う姿勢の重要性を学びました。法律や補償制度などの専門知識を身につけながら、地図に残る仕事に携われることにやりがいを感じるとともに、自身の専門性を高められる魅力を実感しています。



歩んできた主なキャリア

令和2年度入省 長谷川 紗希

現在出向中!

河川部
水政課

佐賀国道事務所
用地第一課

長崎県
土木部河川課

前任地の佐賀国道事務所では、国道34号の拡幅事業や交差点改良事業に必要な用地取得業務を行っていました。現在は、長崎県に出向し、水害統計や砂防地指定など、河川・ダム・砂防に係る管理業務を幅広く行っています。出向前にも河川部水政課で同様の業務を行っていましたが、整備局は20水系のみを管理しているのに対し、長崎県は210もの水系を管理しており、その多さに驚きました。また、管轄が本土に留まらず離島もあり、国との違いを感じました。整備局とは違う環境で新たなことを勉強し、新たな人脈を構築しながら、日々楽しんでいきます。



用地事務を1年経験して…

令和7年度入省 宮里 紗間

1年間用地業務を経験して私が感じた魅力は、研修制度が充実していることです。用地業務は専門性が高い分、多くの知識を身に付ける必要があります。私の事務所の用地課では、月に1回、上司が講師となって勉強会が行われています。その他にも年間で定期的で開催される九州地方整備局の用地業務に従事している若手職員が集合する研修もいくつかありますので、1年間で様々な知識を身に付けることが出来ました。研修で培った知識を活かし、地権者とお話する際には、しっかり理解いただけるよう、ゆっくり丁寧にお伝えすることを心がけています。



九州地方整備局では、道路、河川、港湾、公園等のうち、国民の生活や経済発展のために不可欠な重要な部分の管理を行っています。「作る」だけではなく、安全で快適に利用できる環境を整え、「管理」していくことが人々の安全な生活に繋がっています。

●河川管理

許認可(占用・水利権・砂利採取)

一級河川のうち、都道府県等が管理するよう指定した区間以外の重要な部分(住宅密集地等)を、国が直轄管理しています。

具体的には、河川に橋等の工作物を設置するには河川管理者の許可が必要で、その申請内容を適正に審査し、許可を行います。また、砂利採取等に係る許認可や、水利権に係る許認可関係事務を行います。その他、少雨の場合の渇水対策についても重要な仕事の一つです。



菊池川水系合志川山城堰(水利権)

●道路管理

許認可(占用・特車通行)

道路区域決定等

国道3号や10号、57号といった重要幹線道路を国が直轄で管理しています。

具体的には、電柱や電線、道路上空の看板や日除け、無電柱化に係る電線共同溝事業といった道路の占用に係る許認可関係事務を担当します。また、新しく道路を整備する際、完成した道路を利用する際に行う道路区域変更・供用開始手続き、乗入口設置の許認可、トレーラーなどの大型車(特殊車両)の道路通行許可事務も重要な仕事の一つです。



工事の承認を受けて設置された乗入口



占用許可を受けたバス停

●港湾管理

認可(公有水面の埋立て)

国が整備した防波堤や岸壁などの港湾施設を港湾管理者(地方自治体等)へ管理委託を行います。

また、港湾内の公有水面の埋立ての認可に関する事務を行います。



香椎パークポート地区(公有水面の埋立て)

●公園管理

国有財産管理

九州北部地方の広域レクリエーション需要への対応を目的とした「海の中道海浜公園」(福岡市)と、我が国固有の優れた文化的資産である吉野ヶ里遺跡の保存・活用を目的とした「国営吉野ヶ里歴史公園」(佐賀県)を国が直轄で管理しており、主に、事務官は、国有財産の管理を担当します。



海の中道海浜公園



国営吉野ヶ里歴史公園



私が行っている業務内容

令和6年度入省 佐藤 未緒乃

私は、道路管理業務を担当しており、主に道路の区域変更・供用開始、特殊車両の取り締まりを行っています。区域変更とは、新しく道路をつくったり、今ある道路を拡幅したりする前に、国が管理する道路の区域を変更するものです。供用開始とは、工事が完了した後利用してもらうための手続きになります。供用が開始され、自分が手続きに携わった道路を車や人が通っているのを見ると、やりがいを感じます。特殊車両の取り締まりとは、大型車が許可なく規定の重量や寸法を超えて走行していないか取り締まることです。重量オーバーなど一定の制限値を超える車の走行は道路の劣化につながります。そのため、道路が長く安全に使われるためにも大切な業務と言えます。



特殊車両の取り締まり



歩んできた主なキャリア

令和3年度入省 廣野 昌仁

鶴田ダム管理所
総務係

長崎河川国道事務所
河川管理課

本局
厚生課

鶴田ダム管理所で、総務系業務と経理・契約業務を幅広く経験した後、長崎河川国道事務所では、河川の占用や水利権の許認可事務のほか、河川イベントの運営や広報業務の専門的業務に従事していました。

いずれの業務も単独で完結することは少なく、他課と連携して進めることが多いため、自分の担当外の知識も身につけることができました。事務官として多様な業務を経験させていただいたことから、初めての業務においてもこれまでの経験を生かせる場面が多いと感じています。



管理業務

管理業務を1年経験して…

令和7年度入省 續 駿也

入省して1年間、道路管理事務を担当しました。占用許可審査業務での初めて見る図面の審査など慣れないことが多く不安もありましたが、上司から「どんどん聞いてね」と気にかけてもらえるなど周りに相談しやすい職場だったので、1年間業務を経験していく中で徐々に成長することができたと思います。

親族の住む人吉の「令和2年7月豪雨」被害を目の当たりにしたことがきっかけでインフラや防災に関心を持ち整備局に入りましたが、インフラを維持管理する立場になり、地域の方から労いの声をかけていただいたときには、整備局の仕事が確かに地域の暮らしの支えになっていることを実感し、やりがいやその重要性を感じます。



カメラで管理区間を確認



05 都市計画・建設産業業務

県、政令指定都市が定める都市計画の国土交通大臣同意や、街路・公園・下水道等の事業認可、地方公共団体が実施する街路・公園・下水道等の都市施設の整備や、市街地再開発事業、土地区画整理事業等に係る国庫補助金の配分や交付決定等を行っています。

また、建設業及び不動産業の健全な発展を促し、国民経済に寄与するため、建設業等の許可・登録における書類審査業務や法令に基づいた立入検査を行います。

また、建設業における働き方改革、技能労働者の処遇改善に向けた周知活動や高校生を対象にした学校キャラバンの実施等、建設業の担い手確保の推進を図っています。

まちづくり行政

地方公共団体が行う都市整備（街路、公園、市街地開発等）に対する助成、都市計画制度・土地収用法に基づく事業認定に関すること

住まいづくり行政

地方公共団体が行う住宅や居住環境の整備に対する助成、建築規制・宅地開発に関すること

不動産・建設産業行政

建設業、建設関連業、不動産業の許認可・指導監督、地価公示、一級建築士の登録・監督に関すること

私が行っている業務内容

令和3年度入省
上松 未和



国の認定を受けた九州14都市の歴史まちづくりの支援を主に担当しています。具体的には、地域の魅力を発信できるようSNS発信や歴まちガイドブック・カード作成、さらに歴まち認定都市を増やすため、九州圏内の市町村に対して営業活動をおこなっています。新しいものをつくるだけでなく、いま存在するその土地の歴史や文化、景観を守りながら、観光や地域活性化に貢献できることにやりがいを感じます。また、各県に赴き景観法改正の内容や取組みについて自治体の方と意見交換をする景観・歴まち行政セミナーもおこなっています。



九州各地で実施する現地調査

私が行っている業務内容

平成29年度入省
儀藤 彰矢



建設業及び不動産業に関する業務を担当しています。主な業務は、免許登録の申請書類を審査する業務や法令に基づく立入検査で、九州管内・全国への出張も多いです。これらに加え、高校生を対象とした不動産教育及び建設業の作業体験の企画など、自分の考えを反映できる仕事が多く、対応力や調整力の向上といった仕事上必要なスキルや、不動産に関する生活上役立つ知識を獲得できる点も大きな魅力です。やりがいにも満たない充実した毎日を送っており、大変だなと思う日もありますが、不思議と「また頑張ろう」と思える仕事です。

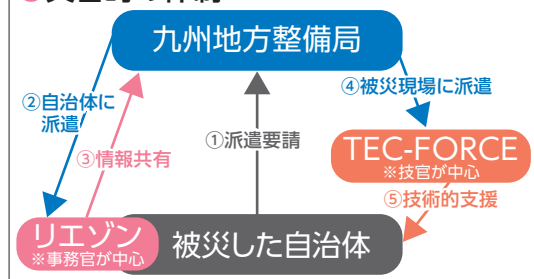


高校生向け説明会の実施

06 防災業務

九州地方整備局では、災害が発生又は発生するおそれがある場合に、直ちにリエゾン（災害対策現地情報連絡員）やTEC-FORCE（緊急災害派遣隊）を派遣し、「被災状況の迅速な把握」や「被害の発生及び拡大の防止」、「被災地の早期復旧」などに取り組み、地方公共団体等を支援します。

●災害時の体制



私が行っている業務内容

令和3年度入省 神宮 涼太

いつ発生するかわからない災害に備えて、派遣される職員が円滑に活動できるよう、現場で使用する機器の操作説明会や備品の管理、TEC-FORCE・リエゾン隊員向けのマニュアルの作成や講習などを行っています。実際に災害が起きた際、円滑な職員派遣に繋がったときには、日頃からの備えが役立ったと感じ、やりがいを感じました。

災害時には、派遣される職員のサポートだけでなく、災害対策本部に入り、気象情報などの情報収集に加え、河川や道路の管理用カメラ、時には防災ヘリ「はるかぜ」からの映像で被災状況を把握しています。



07 広報業務

広報業務は、九州地方整備局が行う事業や仕事を広く世に発信し、地域の方や関係者に興味・関心をもってもらうことを目的とした業務です。事業の目的、内容を知ってもらうことで、事業を円滑に進めることにもつながります。

私が行っている業務内容

令和4年度入省 深町 有希

HPやSNSでの定期的な事業進捗の掲載、イベントの主催・現場見学の開催、出前講座の実施、パンフレットの作成など事業を広く一般の方に知ってもらうための業務を行っています。



広報業務に正解はないため、自分の色を出せるというところにやりがいを感じています。掲載内容によって、SNSの反応に変化が生じたり、フォロワー数が増えたりと結果が目に見えるため、臨機応変に対応する力が必要となります。事務官としては珍しく、現場に行く機会も多いのも広報業務の魅力です。

大盛況!約4,000人が来場!

鹿児島伊ちの繁華街“天文館”で「土木フェスタ」を開催・運営しました!



整備局の魅力発信のため、多くの人が集まる土曜日の天文館（鹿児島県）でイベントを実施しました。路面清掃車・パトロールカーの乗車体験に加え、パンフレットやインフラカードを配布しました。

都市計画・建設産業業務

防災業務

広報業務



令和8年度入省した新規採用職員にインタビューを行い、実際に働いてみた感想を聞いてみました!



入省から2ヶ月が経ちましたが、仕事はどうですか?



大学を卒業してすぐの勤務で不安もありましたが、係長や年の近い先輩が横にいて気にかけてくれるため、1人で悩むことはありません。



新規採用職員
工藤 優汰



サポート体制がしっかりしていますね!具体的にどのようなことを教えてもらいましたか?



1年上の先輩に教えてもらいながら
仕事をする工藤さん



はい。電話の取り方やメールの送り方など社会人としての基礎の部分から教えてもらいました。些細なことでも気にかけてくれるので、安心して仕事ができています。
1年目だからと臆することなく、わからないことにも挑戦する気持ちを大切にしています。



新規採用職員
工藤 優汰



九州地方整備局に入省した決め手はなんですか?



「職員の人柄や職場の雰囲気が良く、働きやすいこと」を就活の軸としていたのですが、整備局の説明会に参加してみると職員同士の雰囲気がとてもよく、働きやすそうで魅力的な印象を持ったので、整備局に決めました。



新規採用職員
久吉 莉央



働きやすさを重視していたんですね!実際に働いてみてどうですか?



入省前に感じた印象のとおり、仕事でわからないことがあっても上司や先輩に相談しやすい環境です。勤務している宮崎河川国道事務所は同年代の職員も多く明るい雰囲気で、とても働きやすいと感じています。また、休みの日に職場の人と遊びに行くこともあり、仕事だけでなく私生活も楽しめています。



新規採用職員
久吉 莉央



地元で働くことについてどう感じていますか?



生まれ育った熊本で馴染みのある河川の許認可業務を担当していますが、地理感も初めからあったので働きやすいと感じています。また、熊本地震で被災したことをきっかけにインフラ整備の重要性に関心を持ち整備局に入省しましたが、その中でも、地元熊本に貢献できていることがとても嬉しいです。



新規採用職員
竹岡 滯



地元貢献ができてるのはいいですね!どんなところで実感しますか?



はい。占用許可審査業務では、私が適切に審査し河川の安全性を保つことで、地元の方の命を守るインフラの維持・管理だけでなく、地域活性化にも貢献できていると思います。大きな責任、使命感を持って確かな審査を心掛けています。



新規採用職員
竹岡 滯



ライフスタイルにあわせて多様な働き方ができるよう、職員は各種制度を活用することができます。

育児休業 利用者の声

令和3年度入省

河野 朋実

取得した休暇制度

- 産前産後休暇(約2ヶ月半)
- 育児休業(約1年3ヶ月)



鹿児島国道事務所
総務課

佐賀国道事務所
経理課

本局
会計課

●育児取得にあたって

当時は体調の変化に戸惑うこともありましたが、その都度上司に相談しながら業務を進めることで、無理なく仕事と妊娠期間を両立することができました。周囲に配慮いただきながら働けたことはとてもありがたく、支えられていると感じる場面が多くありました。産休に入る際にもあたたかい言葉をかけてもらい、不安な気持ちも和らぎ、安心して育休に入ることができました。

●育児取得をふりかえって

育休取得によって子ども中心の生活となり、子どもの成長をそばで感じながら充実した時間を過ごすことができました。ゆったり過ごせる日もあれば思い通りにいかない日もありましたが、子どもと過ごす日々はたくさんの幸せを感じられる時間でした。復帰にあたっては不安や寂しさもありましたが、現在はフレックスタイム制や育児時間を活用しながら、限られた時間の中でも仕事と育児の両立に取り組み、充実した日々を過ごしています。



長距離通勤・フレックスタイム制 利用者の声

令和4年度入省

堀 雅志



大隅河川国道事務所
経理課

熊本河川国道事務所
道路管理第一課

本局
人事課

●長距離通勤について

私は、新幹線を利用して、熊本から博多まで通っています。新幹線代は通勤手当として支給されるため手出しはなく、加えてゆったりと座ることができるため、毎日快適に通勤ができています。異動があっても、引越しをすることなく地元での生活を続けられているので、安心して働くことができます。

●フレックスタイム制について

フレックスタイム制を利用して、8時00分から勤務を開始しています。これにより16時45分に勤務を終えることができ、新幹線に乗る前に博多を歩いたり、帰宅後趣味の時間を確保したりと、プライベートの時間も充実させることができます。

地元で勤務しているときからこの制度を利用していますが、自分のライフスタイルに合わせた勤務形態が可能になっていて、とても助かっています。



新幹線で快適通勤♪



帰宅後、趣味の時間を満喫

福利厚生

期末・勤勉手当は年2回、合計4.65ヶ月分

通勤手当は新幹線等の料金も最大月15万円まで

※支給には要件があります。

住居手当は最大28,000円まで

※16,000円を超える家賃の額に応じて

年次休暇は年間20日付与、取得日数は平均約16日

※15分単位で取得可能

フレックスタイム制

平均残業時間は約14.3時間/月

※主任及び一般職員の事務官の平均

完全週休2日制

上記の他にも超過勤務手当や扶養手当、単身赴任手当など職員の状況に合わせて手当が支給されます。

転勤で引越しをする場合は、引越し費用(実費)が支給されます。

年次休暇や夏期休暇の他にも、介護休暇、育児休暇などライフステージや必要に応じて取得できる休暇があります。



国土交通省 九州地方整備局

〒812-0013

福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号

福岡第二合同庁舎 TEL:092-471-6331(代表)



九州地方整備局HP



九州地方整備局
Instagram



九州地方整備局



九州地方整備局
採用情報



九州地方整備局
YouTube

